

第35回高精度放射線外部照射部会

演題動画作成マニュアル

Keynote版

1. 録音を始める前に

✓	注意・チェック項目	備考
	① 発表スライドは「16:9」の画面サイズで作成ください。	
	② 作成された発表用データ（PowerPoint又はKeynote）を動画に加工するためコピーファイルを作成ください。	音声の登録はコピーファイルを使用いただきます。
	③ 発表スライドは以下の構成で作成をお願いします。 1枚目 演題名 2枚目 利益相反（COI）について 3枚目以降 講演内容	p2参照
	④ ナレーション録音するにあたって、あらかじめパソコンとマイクかヘッドセットを接続した状態にしてください。 マイク装備のついているノートパソコンの場合は、内蔵のマイクでもかまいません。	
	⑤ マイクが装備されていないノートパソコンやデスクトップパソコンを使用する場合は、外付けのマイクをつなぎ、音声の録音をお願いします。	
	⑥ 録音の際は極力、静かな場所で雑音が入らないようお願いします。	
	⑦ ページの切り替わり時、ナレーションの録音はされません。ページの切り替わりを確認し音声を録音してください。	
	⑧ 非表示設定をしない限り、全てのスライドが動画に組み込まれます。 ご発表に使用されなかったスライドや動画に入れたくないスライドは、削除または非表示スライドに設定してください。	
	⑨ 録音の前にPowerPointを【スライダー一覧】で表示し、スライドの下に秒数が入っていないか確認してください。	秒数が入っている場合p4参照の上、画面の自動切換えを解除
	⑩ 動画のハイパーリンクは使用できません。動画を使用の場合は、スライドに【挿入】してください。	
	⑪ 録音が終了した後に、必ずPowerPoint 又は、Keynoteデータ（音声付きスライド）の保存も行ってください。アップロードいただくのは動画データ（MP4ファイル/WMVファイル）のみです。	Win版PPT2010のみWMVファイル

※作成いただいた動画データのアップロード方法は追ってご案内いたします。

1. 録音を始める前に

1-②スライド2枚目 利益相反 (COI) について

2-本会での筆頭演者には、利益相反の開示をお願いしております。
筆頭演者が所属する基本診療科領域の学会に対してCOI（利益相反）の自己登録が完了していることを記載してください。

3-利益相反開示例（筆頭演者）
すべての発表（企業共催セミナー等も含む）の筆頭発表者は、発表スライドの2枚目（タイトルスライドの後）に、以下のいずれかの様式を使用して提示してください。
開示用スライドのひな形は、本会ホームページの座長・演者の皆様へからダウンロードしてご使用ください。

【申告すべきCOI状態がない場合】

筆頭演者のCOI開示

●●●●●●●●(演題名)

学会 太郎
(●●●病院 ●●科)

筆頭演者は日本●●●学会へ過去3年間のCOI自己申告を完了しています。

本演題の発表に際して開示すべきCOIはありません。

【申告すべきCOI状態がある場合】

筆頭演者のCOI開示

●●●●●●●●(演題名)

学会 太郎
(●●●病院 ●●科)

日本●●●学会へのCOI自己申告を完了しており、過去3年間(いずれも1月～12月)において本講演に関して開示すべきCOIは以下の通りです。

① 役員、顧問職: なし	
② 株の保有: なし	
③ 特許権使用料: なし	
④ 講演料: あり(〇〇製薬)	※金額は開示不要
⑤ 原稿料: なし	
⑥ 研究費: あり(〇〇製薬)	
⑦ その他: なし	

1. 録音を始める前に

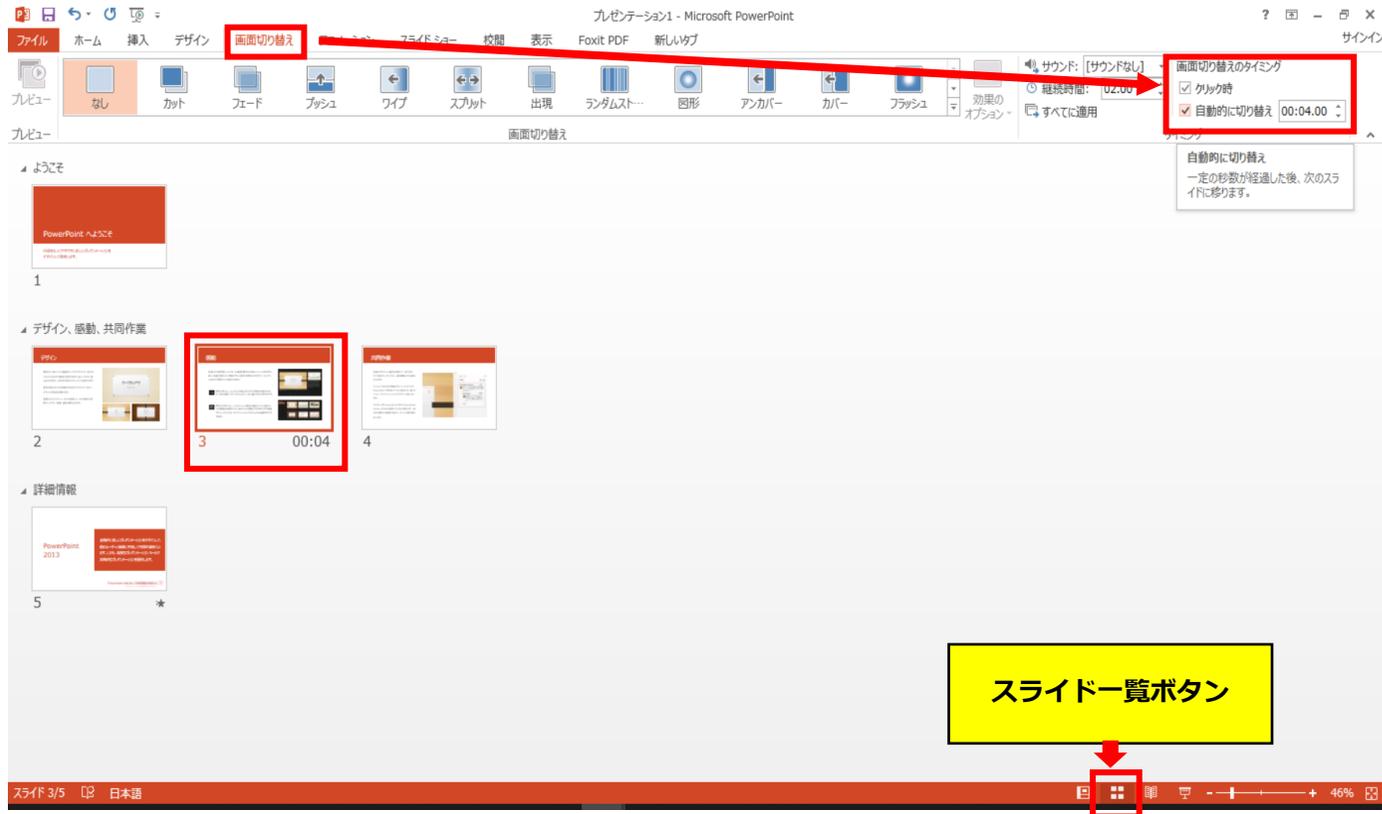
1-③画面の自動切り替えの解除（PowerPointの場合）

- ・録音の前にPowerPointを【スライド一覧】で表示し、スライドの下に秒数が入っていないか確認してください。

秒数が入っている場合、

上部タブ【画面の切り替え】→【画面の切り替えのタイミング】→【自動的に切り替え】の☑を外してください。

※OS、バージョンによって異なりますので、ご注意ください。



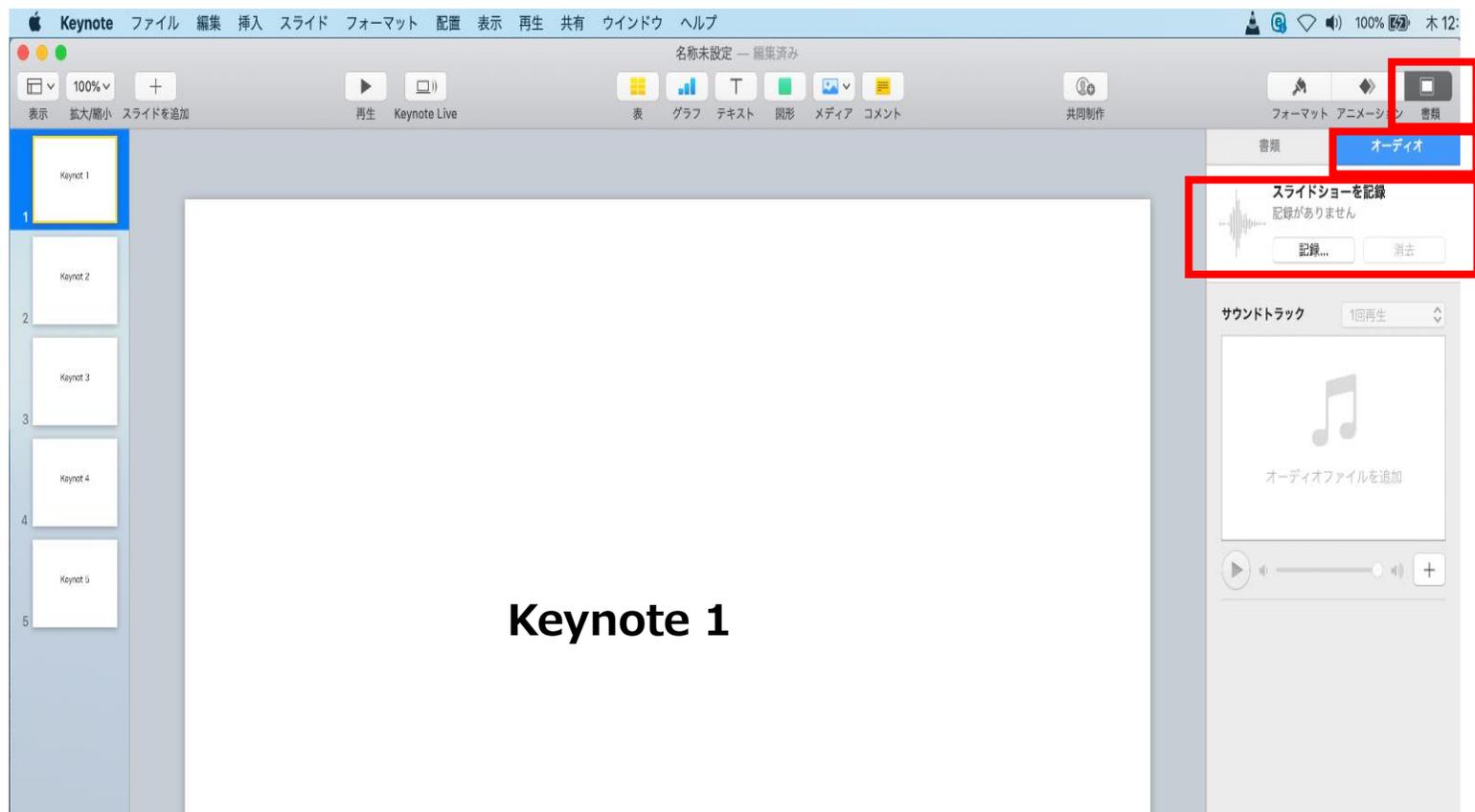
Keynoteの場合

- ・マウスカーソル・レーザーポインターモードはご使用できません。

2. 動画作成手順

◆ Keynote の場合

1. 画面右上部の、【書籍】→【オーディオ】を選択し、【スライドショーを記録】をクリックしてください。



2. 動画作成手順

◆ Keynote の場合

2. 【スライドショーを記録】をクリックすると、録音画面が表示されます。



画面下の録画ボタン●を押して、録音を開始してください。

2. 動画作成手順

◆ Keynote の場合

3. 録音が終わりましたら、画面下の録画ボタン●をもう1度押してください。録音が停止されます。

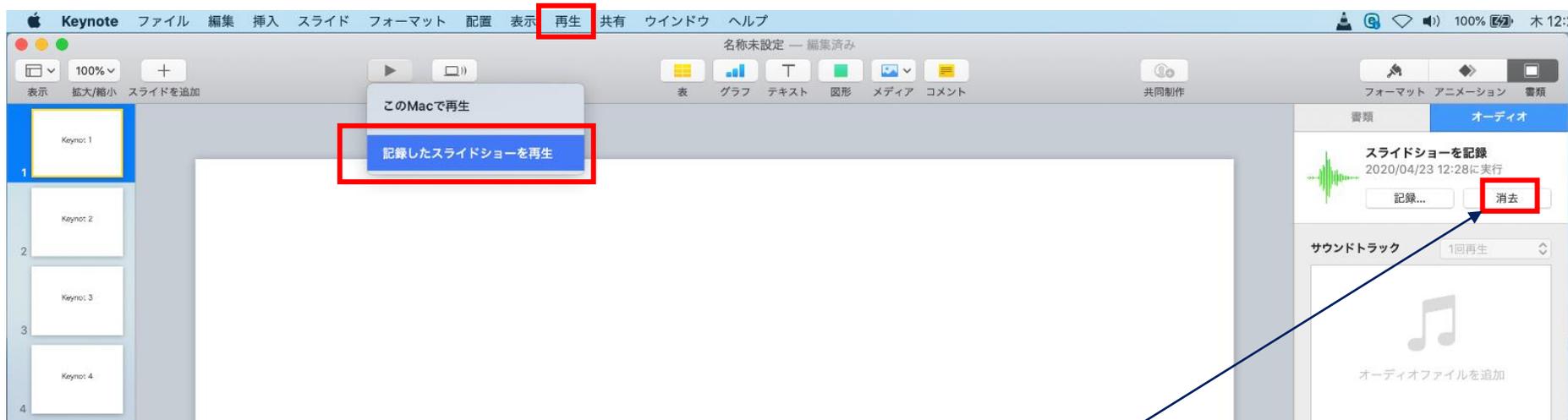


2. 動画作成手順

◆ Keynote の場合

4. 録音が終了しましたら、keynote を保存してください。
ファイル名は「セッション名_演者名（フルネーム）」としてください。

再度保存したファイル（音声付きスライド）を開き、【再生】→【記録したスライドショーを再生】で
音声やスライドのタイミングに問題がないか確認してください。



撮り直しをしたい場合、【消去】をクリックして、再度録音してください

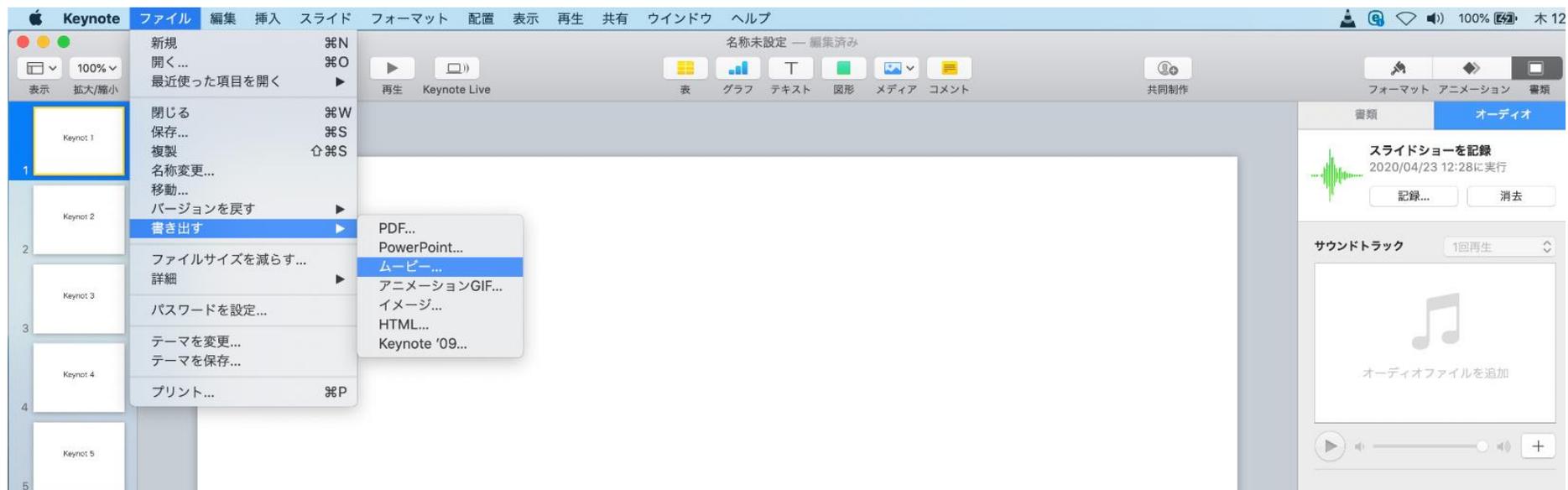
2. 動画作成手順

◆ Keynote の場合

5. 動画への変換作業

①上部タブの【ファイル】→【書き出す】→【ムービー】を選択してください。

※バージョンによって表記が違う場合があります。



2. 動画作成手順

◆ Keynote の場合

5. 動画への変換作業（続き）

②再生：【スライドショーの記録】

解像度：4:3の場合【1024×768】 16:9の場合【720P】

を選択し、【次へ】進んでください。



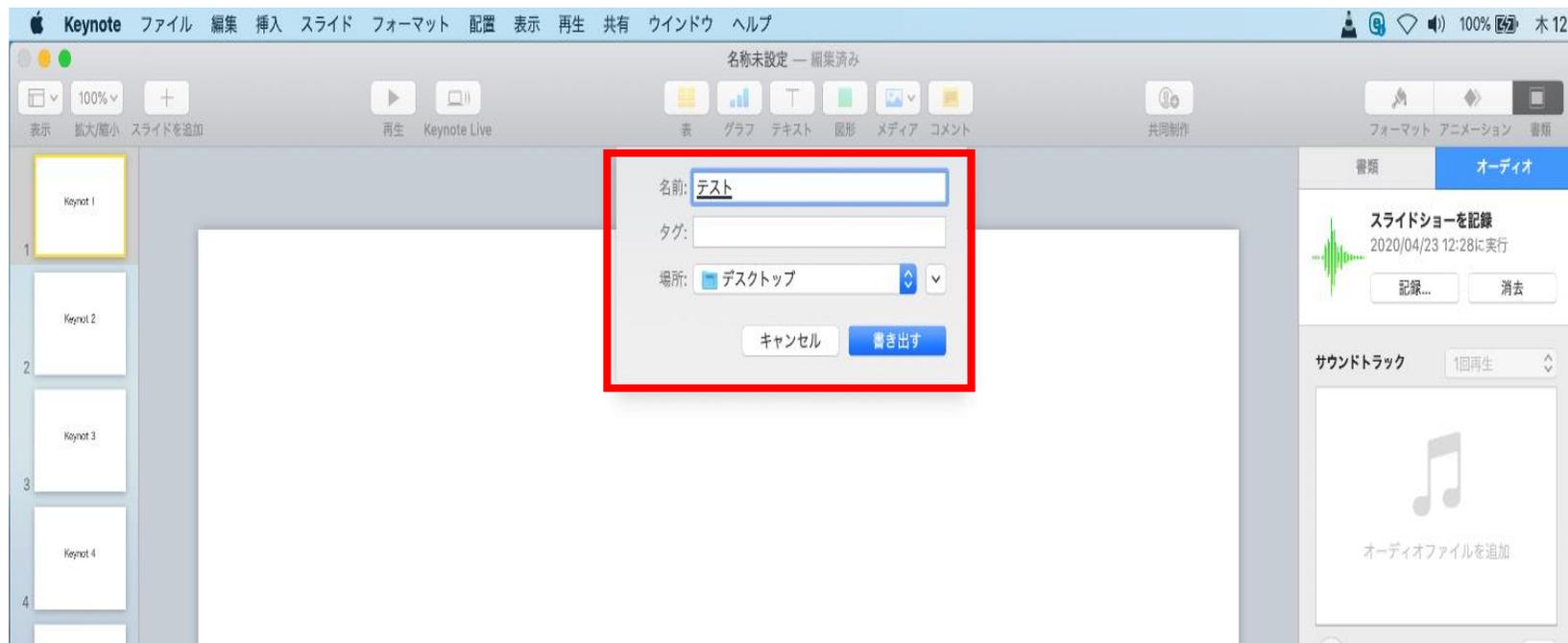
2. 動画作成手順

◆ Keynote の場合

5. 動画への変換作業（続き）

③ファイルを任意の場所に書き出してください。

ファイル名（＝【名前】）は「セッション名_演者名（フルネーム）」としてください。

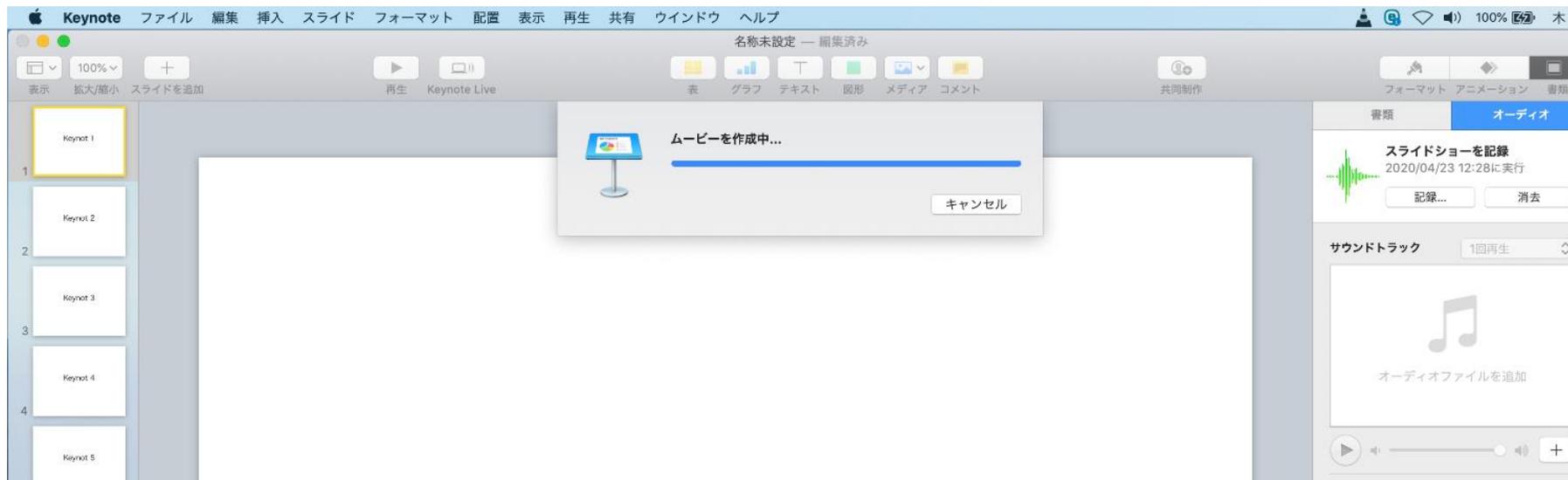


2. 動画作成手順

◆ Keynote の場合

5. 動画への変換作業（続き）

④ムービーの作成が、終了するまでお待ちください。



- ✓ ファイルサイズは2GB以下としてください。
(動画登録アップロード時の上限サイズは2GBです)

完成した動画は、音声やスライドのタイミングが問題ないか、再生ができるか等 必ずご確認ください